

鉄まくらぎ分岐器

鉄まくらぎ分岐器は、リサイクル可能で省資源型の「鉄まくらぎ」を使用した分岐器です。本製品は、『環境性』『経済性』『施工性』という3つの特長を有し、昭和59年（1984年）から現在に至るまで1,505組が敷設されております。

特長

エコロジー

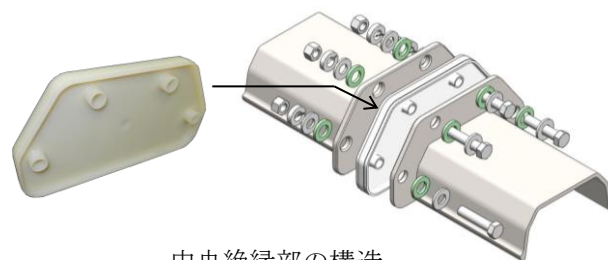
- ・ リサイクルが可能
- ・ 自然保護（森林伐採の軽減）

経済性

- ・ 70年という長寿命
- ・ 組立精度が高く、軌道狂い等が少ないため保守費用が低減

施工性

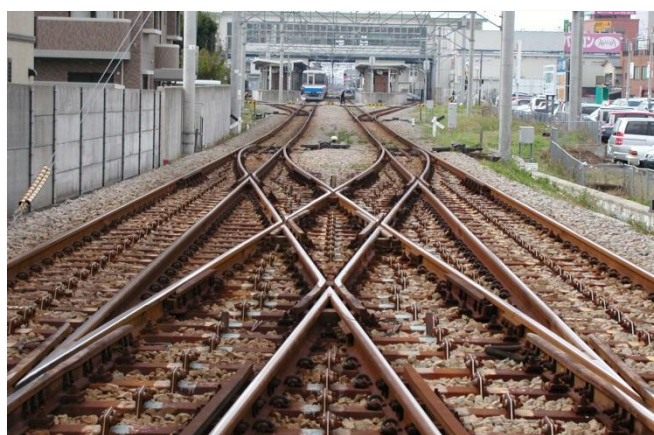
- ・ 軽量
- ・ まくらぎ間隔が広くとれるため、まくらぎの使用本数が少ない



中央絶縁部の構造

各種分岐まくらぎの比較

まくらぎ種別		木まくらぎ	合成まくらぎ	鉄まくらぎ
項目				
エコロジー	環境性	×	×	○
	耐久性	×	○	○
	保守低減効果	×	△	○
	初期費用	○	×	△
施工性	施工の容易さ	○	△	△



九州旅客鉄道株式会社 筑肥線 筑前前原駅構内
50N12番シーサスクロッシング

納入実績

J R 各 社	1, 0 2 2 組
公 営 各 社	9 組
製鉄所各社	4 7 4 組
計	1, 5 0 5 組

[令和7年（2025年）8月末現在]



株式会社 峰製作所